

行事食の紹介



ハロウィーン (10月31日)

かぼちゃカレー
レタスサラダ
パンプキンババロア
福神漬け



武蔵野市医療連携訓練



昨年10月28日(日)に、平成30年度武蔵野市医療連携訓練が開催されました。天気が心配されましたが、当日は雲一つない快晴に恵まれ、久しぶりにエアートントも広げることができ、スムーズに訓練を進めることができました。

当日は被災者役の学生約50名が、出血・傷跡等のメーキャップ

をして迫力十分な被災者を演じてくれました。訓練は、この被災者が全員一旦トリアージポストで、① 軽症 (緑)、② 中等症 (黄色)、③ 重症 (赤) に判定され、赤は原則災害拠点病院 (杏林大学病院、武蔵野日赤病院) に搬送され、黄色・緑の被災者は災害拠点連携病院である当院と吉祥寺南病院が診療を行うと共に、拠点病院に搬送すべき被災者については市の本部に連絡して搬送を依頼するというのが大まかな流れです。病院内のスペースを2つに分け、当院と仮想の吉祥寺南病院のエリアを設け、吉祥寺南病院からも医師や看護師等が集まり、各々の役割を果たしました。本番の訓練中は皆真剣そのもので、集中していました。

今後は更に訓練を重ね、訓練から学び、創意工夫を凝らして改善し、実際の災害発生に備えていきたいと思えます。

事務次長 菅田 雅昭

